

公益社団法人 地盤工学会 調査・研究部
 平成 27 年度第 1 回調査・研究部運営会議 通算第 2 回調査・研究部会
 議題書

日時	平成 27 年 10 月 23 日（金）14:00～17:00		場所	地盤工学会 3 階中会議室	
部長	中田 幸男（山口大学）	☆	★理事	山下 聡（北見工業大学）	○
幹事長	中澤 博志（防災科研）	○	副幹事長	松下 英次（長野高専）	○
研究統括委員会			幹事	ハザリカ ヘマンタ（九州大学）	×
サブ幹事	三好 俊康（五洋建設）	×			
行事委員会			幹事	平川 大貴（中央大学）	○
サブ幹事	伊藤 和也（東京都市大）	○			
学術情報委員会			幹事	廣岡 明彦（九州工業大学）	×
サブ幹事	井上 波彦（国土技術政策総合研究所）	×			

（★新任；○出席；×欠席；☆電子会議）

配付資料

資料番号	資料
資料番号なし	平成 27 年度 第 1 回 調査・研究部会議事録（案）（H27/8/3 開催）
運営資料-27-1.1	理事会（10/6）開催報告資料
運営資料-27-1.2	平成 28 年度調査・研究部予算および事業計画案
運営資料-27-1.3	平成 28 年度事業計画「まえぶん」案作成のお願い
運営資料-27-1.4	予算執行状況表
運営資料-27-1.5	平成 26 年度調査・研究部会名簿
運営資料-27-1.6	全国電子地盤図の拡張と運用に関する研究委員会名簿
運営資料-27-1.7	平成 27 年度新設研究委員会テーマ案審議結果
運営資料-27-1.8	岩の力学連合会平成 27,28 年度役員候補者推薦のお願い
運営資料-27-1.9	文部科学省「廃止措置等基盤研究・人材育成プログラム」に関する FS ワークショップ案内
運営資料-27-1.10	地盤災害リスクマネージメントと気候変動適応の融合に関する研究委員会広島土砂災害視察報告
運営資料-27-1.11	第 49 回地盤工学研究発表会決算資料
運営資料-27-1.12	第 50 回地盤工学研究発表会 DS 追加依頼
運営資料-27-1.13	第 51 回地盤工学研究発表会実施概要
運営資料-27-1.14	地盤工学研究発表会の開催日程
運営資料-27-1.15	研究発表会 DVD の廃止案に対する回答
運営資料-27-1.16	第 59 回地盤工学シンポジウム優秀講演賞
運営資料-27-1.17	電子図書室欠落データ補完に関する資料
別添資料-1	

I. 前回 (H27/8/3 開催) 調査・研究部会議事録の確認 (資料番号なし, pp.1-5)
資料に基づき説明がなされた。

II. 理事会 (H27/10/6) 開催報告 (運営資料-27-1.1, pp.6-11)
資料に基づき説明がなされた。
鬼怒川の災害について質問が出た。土木学会中心で行うこととなっている。

III. 全体関係

[審議事項]

1. 調査・研究部 平成 28 年度予算および事業計画案 (運営資料-27-1.2, pp.12-18)
資料に基づき説明がなされた。

研究委員会の費用として研究統括委員会に 50 万円を計上し、コメントで説明する。

2. 学会活動の活性化・発表会の魅力化施策および会員増にむけた斬新なアイデア募集
本来ならば調査研究部として、2,3 件出さなくてはいけない。来年度は企画賞に出すことを目標として行う

3. 第 18 回事業企画賞候補案および審査員の選出 (運営資料-27-1.3, pp.19-24)
三上さんをお願いすることとなった。

[報告事項]

4. 事業企画戦略室からの「委員会レビューシート」および「活動報告シート」作成依頼 (運営資料-27-1.4, pp.25-28)

5. 調査・研究部ホームページの更新

6. 平成 27 年度地盤工学会賞 候補ご推薦のお願い (運営資料-27-1.5, pp.29-32)

7. 文部科学省「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業」「福島第一原子力発電所構内環境評価・デブリ取出しから廃炉までを想定した地盤工学的新技术開発と人材育成プログラム」採択
平成 27-31 年度の 5 か年、総額 2.99 億円

V. 研究統括委員会関係

[審議事項]

1. 新規研究委員会年間予算ゼロを前提とする設立 (3D プリンターによる岩盤の復元に関する研究委員会設立) (運営資料-27-1.6, pp.33-35)

新設研究委員会は原則出さないこととなっている。

予算 0 でもよければ新設研究委員会を設立を許可する。

しかし、今後予算を配分できるような仕組み作っていかなくてはならないという提言がなされた。

委員会の直接経費は 0 だが、間接経費が発生する。

2. 成果の上がっている研究委員会への補正予算
中間査定を早急にしなければいけない。

[報告事項]

3. 「低透水性土質系材料の活用と性能評価技術に関する研究委員会」(低透水性土質材料の透水試験方法基準化 WG 設立) (運営資料-27-1.7, pp.36-37)

4. 「地盤災害リスクマネジメントと気候変動適応の融合に関する研究委員会」シンポジウム開催

5. 「全国電子地盤図の拡張と運用に関する研究委員会」外部資金 (防災科学技術研究所) 獲得 (運営資料-27-1.8, p.38)

平成 27 年度、200 万円

VI. 行事委員会関係

[審議事項]

1. 第51回地盤工学研究発表会 論文投稿区分の再確認のお願い
意見等がある場合は今月中に連絡をする。

(運営資料-27-1-9, p.39)

2. 第52回地盤工学研究発表会実施概要
今後の大会について決定する際の優先事項を設定しなくてはならない。

(運営資料-27-1-10, p.40)

3. 地盤工学シンポジウムの再開（地盤環境工学シンポジウムも含め）

最終的に研究委員会(来年度は地盤リスク)とのコラボを中心に計画する。

[報告事項]

4. 第50回地盤工学研究発表会優秀論文発表者賞受賞者（メール審議済み）
資料に基づき説明がなされた。

(運営資料-27-1-11, pp.41-44)

5. 第51回地盤工学研究発表会

1) DS 希望調査結果

資料に基づき説明がなされた。

(運営資料-27-1-12, p.45)

2) 拡大特別講演会の動向

講演:岡山大学の先生にお願いし、古墳の話をお願いする。

VII. 学術情報委員会関係

[審議事項]

1. 電子図書室検索システム

資料に基づき説明がなされた。

サーバー移行した場合のサーバー維持費について確認の必要がある。

検索機能等の必要性を検討して再度見積もりを取る。

(運営資料-27-1-13, pp.46-52)

2. 電子図書室の積極的な普及と利用増にむけた施策

上記1.のシステムの方向性が確定後検討する。

3. 電子図書室への学会誌 PDF データの提供

3,780 円/号

上記料金は調査研究部で支払うこととした。

4. 学会出版物（調査・研究部所管）の取り扱い

丸善で販売できないものがある。

(運営資料-27-1-14, p.53)

[報告事項]

5. JGS 会館図書室寄贈書籍類の整理

資料に基づき説明がなされた。

振り分けについては学術情報委員会に一任し、本年度中に終了する。

(運営資料-27-1-15, p.57)

6. JGS 会館図書室 PC 処分（メール審議済み）

VIII. その他

1. 理事会（平成27年10月28日(水)開催への審議事項・報告事項

[予備審議事項]

[審議事項]

[報告事項]

2. 総務部会（平成 27 年 11 月 16 日（月）開催予定）への提案事項
3. 次回以降の部会・運営会議開催日

★ 平成 27 年度 理事会 開催日程（予定含む）

① 4 月 22 日（水） ※書面審議

② 5 月 15 日（金）

★ 6 月 11 日（木） 総会/理事会

③ 6 月 18 日（木） ※書面審議

④ 7 月 28 日（火）

⑤ 10 月 6 日（火）

⑥ 10 月 28 日（水） ※書面審議

⑦ 11 月 24 日（火）

⑧ 12 月 22 日（火） ※書面審議

⑨ 1 月 26 日（火）

⑩ 2 月 24 日（水） ※書面審議

⑪ 3 月 15 日（火）

⑫ 4 月 20 日（水） ※書面審議

⑬ 5 月 17 日（火）

★ 6 月 9 日（木） 総会/理事会